

1人ひとりに寄り添いながら 本物の技術と気配りを伝える



きさいやロード内にある宇和島美容学校は、昭和28年に創設された県内で1番歴史の長い美容学校です。国家試験に必須の実技や学科に加えて、着付けやメイク、ネイル、まつ毛エクステンションなど「美」に関する総合的な技術や知識を、礼儀や思いやりといった「心」とともに伝えていきます。これまで約4,500人の卒業生を送り出してきました。

しかし、最も多いときには百人近くいた生徒数も、少子高齢化や人口減少などにより、ここ数年は10分の1ほどになっています。それでも、宇和島で美容について学べる場所として、1人ひとりを大事にしながら少人数ならではのきめ細かい指導を行っています。また、救急講習の受講や福祉施設での美容ボランティアの実施など、多様化する美容業界において選択の幅を増やすことができ、カリキュラムづくりや、地元イベントへの参加など地域に寄り添った取り組みも大事にしています。

松浦校長は「若い人たちの将来の選択肢の1つとしてもらえるように、本物の技術と気配りを大切にしながら、地域に根差した学校作りを目指したい」と力強く話してくれました。